

2022年5月23日

大磯町の携帯電話中継基地局に関する陳情書

大磯町議会議長 竹内 恵美子 様

陳情者 大磯町西小磯581-1 村越 史子



大磯町西小磯581-2 添田 啓子



0463-67-9580

陳情要旨・理由

大磯町では、最近様々な携帯電話基地局（以下、基地局という）が目立ち始めました。基地局をめぐる健康被害の訴えは、現在全国で多数報告されています。近年、欧州各国で行われている疫学調査では、基地局周辺で頭痛、不眠、疲労感、イライラや鬱の症状を訴える人が多いという報告もあります。また、子どもは頭蓋骨が薄いため、電磁波の影響を大人よりも受けやすく、子どものスマートホンの利用を規制している国もあります。

2020年11月末に楽天モバイル株式会社の基地局が私たちの家の前、大磯町西小磯580-6に建てられ、2021年1月末より開局されました。工事着工前に事業者から工事に関するチラシ配布のみで、基地局から発生する電磁波の影響などについての事前説明は一切ありませんでした。基地局開局から1年以上たち、1年4カ月の間、24時間、就寝中も私たちは絶え間なく電磁波を浴びた結果、現在は頭痛、めまい、耳鳴り、不眠、体の痛み等の健康被害で苦しんでいます。2月末に5Gアンテナが増設されてからは、体調不良の症状がより一層ひどくなったため、命の危険さえも感じるようになってきました。このまま現在の住居での生活が困難となっており、転居せざるを得ない状況に追い込まれています。

私たちの健康被害に関する訴えに対する携帯会社の主張は、「基地局から出る電磁波は国やWHOの規制値内であり、法律に従っているもので健康に問題はない」というものでした。しかし、実際は日本の規制値は世界各国の規制値と比較するとあまりにも高く設定されており、実質上安全な規制値とは言い難いものです。

昨年町民課や、環境課へ相談しましたが、総務省へ連絡するよう言われただけで、町では何の対応もしていただけませんでした。総務省へも連絡をしましたが、私たちの話さえもろく聞いてもらえないような態度でした。藁をもつかむ思いで、平成目安箱に2通要望書を投函しましたが、4月に入ってから、環境課から2人担当者が見えたものの、対応には予算がないとの回答のみで、何の対策もしていただけませんでした。

事業者、町および国へ私たちは支援を求め問い合わせをしてきましたが、私たちはどこからも支援を得ることができなかつたため、今回陳情書を提出することにいたしました。

陳情項目

大磯町の住民が現在および将来にわたって、健康で安全かつ安心して生活を送るために、電磁波と健康被害の因果関係は証明されているわけではありませんが、基地局周辺住民から健康被害の訴えがあった場合は、健康被害の聞き取り調査等、町ができる対策を取っていただくこと